

湘南アイルド茅ヶ崎保育園 令和7年度 第1回 運営委員会

開催日時	令和7年8月13日（水）16：00～17：00
参加者	利用者委員： 幼児クラス 中尾 樹実 様 乳児クラス 長澤 梓 様 外部有識者： ひよこ保育園 園長 小関 位江 様 株式会社湘南悠遊倶楽部： 代表取締役 吉野 浩二 湘南アイルド茅ヶ崎保育園： 園長 鈴木 雅美
運営委員会の構成	構成：今年度構成メンバーは上記の通り。利用者委員は2名、任期は1年とする。
保育理念	一人ひとりの育ちを大切に
保育目標	・心身ともに健康で友達と元気に遊べる子ども ・自ら考え、学び、行動できる子ども ・のびのびと自己表現できる子ども ・思いやりの気持ちを持てる子ども ・自分の思いを伝え仲間と協力できる子ども
保育方針	・園外保育を通して四季折々の自然に触れながら、発見、体験をし、豊かな心と体を育てます。 ・健康と安全を第一に、伸び伸びと元気に遊べる保育環境を整えます。 ・一人ひとりの個性や成長の過程を大切にし、その子に応じた援助をします。 ・保護者・地域との連携を深めながら、保育内容の充実を図ります。 ・人との関わりの中で、協調性、道徳性、思いやりの気持ちを養います。 ・まわりの大人に愛されているという安心感のもと、自己肯定感を育み、非認知能力を伸ばします。 ・わくわくタイムでの活動を通して、自ら学ぼうとする気持ちを引き出します。
職員在籍状況	代表取締役 1名 園長 1名 主任保育士 1名 事務長 1名 常勤保育士10名 非常勤保育士15名 調理 5名 お散歩見守り 4名 園内清掃 2名 合計40名
園児数	かもめ0組（0歳児）6名 かもめ1組（1歳児）12名 ペんぎん組（2歳児）14名 らっこ組（3歳児）21名 いるか組（4歳児）20名 くじら組（5歳児）22名 計95名

今年度の重点目標	① 「話を聴こう 心を開こう おもいを伝えよう」 これは保幼小教育連携研究協議会第2ブロックの共通テーマです。令和7年度は、園児と園児、園児と保育士、保育士と保育士、保育士と保護者、それぞれの関係の中でこのテーマを頭に入れ、取り組んでいきたいと考えます。保護者との関係性で考えると、令和6年度保護者アンケートで「子育てについて話したり相談できる」「園だよりなどの情報提供はわかりやすい」など、保護者とのコミュニケーションについて改善の余地があると感じられる結果でした。そのため、令和7年4月より、園だよりの様式を変更し、さまざまなクラスの様子が見えるように、写真なども活用しお伝えしています。今後も保護者の声、思いに耳を傾け、私たちの保育、思いをしっかりと伝え、心を通わせられる、そんな関係を築いていきたいと考えています。 ②子ども主体の保育への取り組み すでに、どのクラスでも取り組んではいますが、現状が100%ではないと考えています。毎月の園内研修でそれぞれのクラスの取り組みなどを共有する時間も設け、全保育士で園生活のさまざまな場面で考え取り組んでいきたいと考えています。
行事の振り返り	入園式（4月） 令和7年度は22名の新入園児を迎え、保護者同席のもと令和7年4月1日にプレイルームにて行いました。 クラス懇談会（4月） 平日夕方、クラスごとにお集まりいただき、園・クラスの保育方針をお伝えしました。また保護者の方の自己紹介の時間を設け、親睦を深めていただきました。 幼児クラス遠足（5月） 園児と保育士で開催。お弁当のみ保護者にご協力いただきました。全クラス全員出席で楽しむことができました。 らっこ組は中央公園。いるか・くじら組は全員出席となり、観光バスで新江ノ島水族館に行きました。 いるか・くじら組は事前に子どもたちで水族館での過ごし方を決め、3グループに分かれ自分の決めた過ごし方で水族館を楽しみました。 内科検診（4月）・歯科検診（6月） 内科検診は菅原医院、歯科検診は遠藤歯科の医師にて行いました。内科検診については当日欠席園児は後日菅原医院にて受診しました。 親子じゃがいも収穫体験（5月） 食育の一環として、市内矢畑にある園の畑にて行いました。43家庭にご参加いただき、園児たちは収穫に大喜びでした。園の給食・クッキング用にも堀り、クッキングでは「じゃがいももち」にし、おいしくいただきました。

	個人面談（６月） 48家庭が希望され面談を行いました。 Let' t 保育士体験（幼児クラス）（６月） 午前９：００～１２：００、午後１５：００～１６：３０で希望保護者に保育士体験をしていただきました。保育園での園児たちの様子、当園の保育をより深く知っていただくのはもちろんのこと、保育士の保育が子育てのヒントになり、子育て支援に繋がればと考えて行っています。６月は幼児クラスの保護者２９名が参加してくださいました。
	保育園へ行こう（７月） ６月３０日～７月４日の１週間、１５：４０～１６：２０の時間で行いました。園児の父母、祖父母、延べ１６０名の方が参観をしてくださいました。
地域との交流	中学生職業体験受け入れ 今年度は１１月に第一中学校の学生２～３名を受け入れ予定です すくすくひろば開催（７月以降毎月） 地域の子育て支援の一環として、月１～２回園内プレイルームを一般の方に解放し、遊びの提供及び子育て相談を行っています。７月１７日に第一回を開催し６名の方が参加してくださいました。
小学校との連携	保幼小教育連携研究協議会 ６月２７日に 園長が梅田小学校で行われた会議に参加しました。 茅ヶ崎では保育園から小学校への接続をスムーズに行うための「ちがさき架け橋カリキュラム」の作成がスタートしました。カリキュラム作成の目的は、園での遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮、新しい学校生活を創り出していく。「学びの芽生え」から「自覚的な学び」へ。幼児教育・保育と小学校教育の円滑な接続を図り、保幼小が意識的に協働して、５歳児から小学校１年生の２年間の「架け橋期」の保育及び教育の充実を図る。となっております。
事故・ケガの報告	今年度は現在までに病院受診が必要な怪我はありません。
ヒヤリハット	重大事故を未然に防ぐ大切な気づきとして、ヒヤリハット事案とその改善策を記録し、ミーティングで共有しています。
感染症対策	保育士の中から２名の感染症対策担当保育士を任命。園内の感染症発生状況の職員への共有及び保護者への配信を速やかに行っています。また、感染症の流行に合わせ、園内玩具等の消毒レベルを切り替えています。 ６月の園内研修にて嘔吐物処理の再確認をしました。

苦情および要望	4月に1件 帰宅後子どもの腕に噛みつかれたあとがあった。降園時に伝達はなかった。先日 も噛みつかれ極めて遺憾。相手の子どもの名前を教えてください。園としてど のような対策を行っているのか説明してほしいとのお話がありました。 →状況のお伝えとお詫びをし、園での対策について説明をしました。 相手のお子様の名前は「入園のしおり」に記載している通り、お伝えできない 旨ご説明させていただきご理解いただきました。 お子様の降園前には、保育園でできてしまった新たな傷等がないか、全園児さ んに対して確認することとしました。 ※園では、噛みつきが起こった場合「誰と誰が、どのようなタイミングで、原 因は？」について所定の用紙に記入し、1か月分をまとめ、傾向と対策を講 じ、ミーティングで共有を行い、保育環境の工夫や保育士の増員などを行って います。
虐待防止に関する 取り組み	毎年、全国保育士会の「人権擁護のためのセルフチェックリスト」を用い、全 保育士が自身の保育を振り返る機会を設けています。（R7年度は8～9月予 定）
R7年度の新しい取 り組み	GPSでの園児見守り R7年3月より、いるか・くじら組のお散歩時、ビーコン付き名札を園児に装着 させていただき、専用のアプリで見守っています。 名札をつけた園児はアプリ上の「いる子」エリアに表示され、おおよそ20m～ 30m以上離れた園児は「いない子」エリアに表示され、一定時間経つとブザー になる仕組みです。 園見学のWEB予約開始 R7年7月より、保育園見学がWEBで予約可能となりました。 今後は在園児の保護者面談、Let's保育士体験の予約等にも活用したいと考えて います。
第三者評価受審	福祉サービス第三者評価機関 株式会社R-CORPORATION による訪問調査を R7年10月20日21日に予定しております。 9月1日（月）～12日（金）の期間で利用者アンケートを実施予定です。ご 協力をお願いします。